



2022年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年3月29日

上場会社名 アスカ株式会社
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 義規
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 片山 義浩
 四半期報告書提出予定日 2022年4月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 0566-36-7771

(百万円未満切捨て)

1. 2022年11月期第1四半期の連結業績(2021年12月1日～2022年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年11月期第1四半期	7,317	15.9	129	39.4	223	24.6	187	24.1
2021年11月期第1四半期	6,313	12.7	214	17.7	296	17.0	246	18.9

(注) 包括利益 2022年11月期第1四半期 368百万円 (3.1%) 2021年11月期第1四半期 357百万円 (55.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年11月期第1四半期	32.76	
2021年11月期第1四半期	43.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年11月期第1四半期	32,180	8,930	27.7
2021年11月期	31,667	8,681	27.4

(参考) 自己資本 2022年11月期第1四半期 8,926百万円 2021年11月期 8,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年11月期		15.00		21.00	36.00
2022年11月期					
2022年11月期(予想)		16.00		22.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年11月期の連結業績予想(2021年12月1日～2022年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,800	22.4	650	57.2	750	21.8	500	3.4	87.57
通期	33,000	20.4	1,400	52.5	1,600	34.5	1,100	5.0	192.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年11月期1Q	5,715,420 株	2021年11月期	5,715,420 株
期末自己株式数	2022年11月期1Q	5,893 株	2021年11月期	5,893 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年11月期1Q	5,709,527 株	2021年11月期1Q	5,709,547 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年12月1日から2022年2月28日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新型変異株の感染拡大を受け、厳しい状況が続いておりました。まん延防止等重点措置の適用や追加のワクチン接種など様々な対策が引き続き取られておりますが、半導体不足や原材料価格の高騰など様々な分野に影響が広がっており、景気の動向は依然として不透明なものとなっております。

このような状況のなかで、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高73億1,740万円(前年同四半期比15.9%増)、営業利益1億2,998万円(前年同四半期比39.4%減)、経常利益2億2,327万円(前年同四半期比24.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億8,702万円(前年同四半期比24.1%減)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

〔自動車部品事業〕

国内で新型車種が立ち上がったこと、海外で三菱系の生産台数が増加したことにより、それぞれ部品売上高が増加した結果、当事業の売上高は56億4,757万円(前年同四半期比23.4%増)、労務費、経費の増加により、営業利益は1億3,954万円(前年同四半期比15.2%減)となりました。

〔制御システム事業〕

当第1四半期は大口件名の受注が減少した結果、当事業の売上高は7億4,020万円(前年同四半期比9.4%減)、営業利益は3,393万円(前年同四半期比49.4%減)となりました。

〔ロボットシステム事業〕

海外での自動化システムの受注が増加した結果、当事業の売上高は8億5,286万円(前年同四半期比8.7%増)営業損失は1,731万円(前年同四半期は2,106万円の損失)となりました。

〔モータースポーツ事業〕

前年同四半期とほぼ変動がなく、当事業の売上高は1億7,505万円(前年同四半期比6.6%増)、労務費、経費が増加した結果、営業損失は4,859万円(前年同四半期は1,260万円の損失)となりました。

〔賃貸及び太陽光事業〕

当事業の売上高は1億1,539万円(前年同四半期比2.1%増)、営業利益は2,186万円(前年同四半期比39.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、321億8,092万円で前連結会計年度末に比べ5億1,310万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債は、232億5,025万円で前連結会計年度末に比べ2億6,412万円の増加となりました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、89億3,067万円で前連結会計年度末に比べ2億4,898万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、27.7%(前連結会計年度は27.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年1月13日に公表した業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,422,303	1,745,318
受取手形及び売掛金	4,846,094	4,529,008
商品及び製品	153,250	202,578
仕掛品	1,615,449	1,925,637
原材料及び貯蔵品	432,251	483,838
その他	1,107,316	1,232,375
流動資産合計	9,576,664	10,118,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,701,056	7,625,987
機械装置及び運搬具(純額)	3,844,843	3,839,646
土地	5,782,731	5,802,446
その他(純額)	2,179,936	2,102,170
有形固定資産合計	19,508,568	19,370,250
無形固定資産		
のれん	11,990	—
その他	34,449	32,735
無形固定資産合計	46,439	32,735
投資その他の資産		
投資有価証券	1,843,335	1,972,171
その他	692,810	687,014
投資その他の資産合計	2,536,146	2,659,185
固定資産合計	22,091,155	22,062,170
資産合計	31,667,819	32,180,927
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,238,614	3,319,965
電子記録債務	1,607,442	1,658,973
短期借入金	2,030,000	3,360,000
1年内返済予定の長期借入金	3,407,042	3,329,672
リース債務	109,545	113,544
未払法人税等	225,190	97,566
賞与引当金	43,626	210,155
その他	2,206,214	1,717,730
流動負債合計	12,867,676	13,807,608
固定負債		
長期借入金	8,528,279	7,904,086
リース債務	289,515	243,311
役員退職慰労引当金	413,665	418,665
退職給付に係る負債	792,620	782,373
その他	94,365	94,203
固定負債合計	10,118,447	9,442,641
負債合計	22,986,124	23,250,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	900,444	900,444
利益剰余金	6,165,296	6,232,424
自己株式	△3,653	△3,653
株主資本合計	7,965,930	8,033,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	596,044	678,312
為替換算調整勘定	93,986	194,974
退職給付に係る調整累計額	21,570	19,802
その他の包括利益累計額合計	711,601	893,089
非支配株主持分	4,163	4,529
純資産合計	8,681,695	8,930,677
負債純資産合計	31,667,819	32,180,927

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年2月28日)
売上高	6,313,749	7,317,405
売上原価	5,645,404	6,676,756
売上総利益	668,344	640,648
販売費及び一般管理費	454,015	510,665
営業利益	214,329	129,982
営業外収益		
受取利息	674	1,389
受取配当金	12,444	13,253
持分法による投資利益	12,981	15,553
為替差益	54,994	56,670
その他	20,802	18,281
営業外収益合計	101,897	105,148
営業外費用		
支払利息	14,999	11,243
固定資産除売却損	643	282
その他	4,319	333
営業外費用合計	19,963	11,859
経常利益	296,264	223,271
特別利益		
補助金収入	39,507	2,786
特別利益合計	39,507	2,786
税金等調整前四半期純利益	335,771	226,057
法人税、住民税及び事業税	131,276	60,459
法人税等調整額	△41,848	△21,634
法人税等合計	89,427	38,825
四半期純利益	246,343	187,232
非支配株主に帰属する四半期純利益	34	203
親会社株主に帰属する四半期純利益	246,308	187,028

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年2月28日)
四半期純利益	246,343	187,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,269	82,267
為替換算調整勘定	43,552	101,149
退職給付に係る調整額	1,560	△1,768
その他の包括利益合計	111,382	181,649
四半期包括利益	357,726	368,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	357,587	368,516
非支配株主に係る四半期包括利益	138	365

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、従来、顧客から受け取る対価の総額を売上高として計上しておりましたが、当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る対価の総額から関連する原価を控除した純額を売上高として表示することになります。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、従前の会計処理と比較して、当第1四半期連結累計期間の売上高及び売上原価は26,290千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益には影響はありません。また、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年12月1日至2021年2月28日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	制御システ ム事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高								
外部顧客への売上高	4,575,732	794,967	749,523	164,179	29,346	6,313,749	—	6,313,749
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	22,449	35,374	—	83,701	141,524	△141,524	—
計	4,575,732	817,416	784,897	164,179	113,047	6,455,273	△141,524	6,313,749
セグメント利益 又は損失(△)	164,618	67,121	△21,063	△12,608	15,720	213,789	540	214,329

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額540千円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年12月1日至2022年2月28日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	制御システ ム事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高								
外部顧客への売上高	5,647,570	723,669	739,048	175,051	32,065	7,317,405	—	7,317,405
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	16,534	113,813	—	83,334	213,681	△213,681	—
計	5,647,570	740,203	852,861	175,051	115,399	7,531,086	△213,681	7,317,405
セグメント利益 又は損失(△)	139,547	33,931	△17,314	△48,590	21,869	129,442	540	129,982

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額540千円は、セグメント間取引消去であります。